

千葉市基本計画(原案)総論第1章～第3章に対する委員からのご意見(計画の方向性や構成などに関するご意見)

No.	分類	章	項	目	頁	該当箇所	文章	意見及び対案	意見の理由	委員
1		第1章	2	4	5	1パラ 1行目	この計画は、 <u>人口減少の克服</u> と地域の活性化を目指す～	「人口減少の克服」を「人口減少に拠る課題の克服」に修正する。	人口減少は克服できないため。 また、克服しようとする記載もない。	若狭委員
2		第1章	3	1	6	3パラ 1行目	また、市政の特定の課題等に対応するために各部門が策定する個別部門計画とも連携し、整合を図ります。	「個別部門計画とも連携し、整合性を図ります」という記述は、将来の各個別部門計画の内容を拘束することになるため、もう少し具体的にイメージできる内容がよいのではないか。		菊地委員
3		第3章	1	2	20	全体		市内経済を含めての活動を考えると、昼間人口の増加が重要と考えるが、産業、商業など働く場の誘致の他に、何か検討している施策はあるか。 (実現可能性を問わなければ。「週4日労働推進都市」、「ダブルワーク減税」など。) また、昼夜間人口比率の目標値を設定しているのか。		中島委員
4		第3章	1	3	22	■産業構造 3ポツ目	・全体として、 <u>産業構造のバランス</u> がとれていることが特徴的。	「バランスがとれている」と言うことは、反面、特化するものがないとも言える。 産業構造について、何か特化する想定はあるか。		中島委員
5		第3章	1	3	22	全体		近年、多くの市民もRESASを用いた地域経済循環図や循環率に触れるようになってきているため、人の流れのみならず、経済面での拠点性や自立性を示す必要はないか。		菊地委員
6		第3章	2	1	24	①総人口の 減少	人口密度の維持	「人口密度の最適化」もしくは「人口密度のコントロール」と修正すべきではないか。	想定される変化(人口減少)及び千葉市の面積が縮小するわけではないため、人口密度の維持は不可能であることから、「維持」は不適當ではないか。	若狭委員
7		第3章	2	1	24	①総人口の 減少	人口密度の維持	人口の維持ではなく人口密度の維持としているのは、いわゆるコンパクトシティ化を想定しているためか。 また、人口の目標(○以上○以下)は計算できているのか。 また、区によっては豊かさのために、敷地面積の下限を制限することも検討してはどうか。		中島委員
8		第3章	2	1	26	2ポツ目 3行目	・人口減少下においても～多様性を活かした <u>インクルーシブなまちづくり</u> の推進や働き方改革、学び直しの充実など～	現計画では、外国語版の計画を冊子ではなくWeb上で公表しているが、インクルーシブなまちづくりの視点、あるいはIRや外国からの投資、潜在的な外国人市民に向けての本計画内容の発信方法について、考え方を伺いたい。 関連して、27ページ下図の白枠内の数字(2017年では4.8%)は、外国人市民比率ということによいか。		菊地委員
9		第3章	2	1	26	全体		地域で暮らす中で、日本語以外への言語対応をどのように考え、対応を予定しているのか。 2021年8月末時点で千葉市の人口の3%程度を外国籍の人が占めていることを考えると、その人たちへの対応も重要なポイントと考える。		林委員
10		第3章	2	1	26	全体		千葉市は東京にも近く、生活環境も豊かな点から、今以上に外国籍の人に居住環境をアピールすることも有効ではないか。		林委員

千葉市基本計画(原案)総論第1章～第3章に対する委員からのご意見(計画の方向性や構成などに関するご意見)

No.	分類	章	項	目	頁	該当箇所	文章	意見及び対案	意見の理由	委員
11		第3章	2	1	26	全体		外国人市民の地域社会活動への参画支援などが盛り込まれているが、中長期計画に外国籍の方々(非日本語話者)の意見を反映する予定はあるのか。 宗教的価値観なども含め、様々な言語への対応は不可欠に思える。		林委員
12		第3章	2	3	32	①地球温暖化による影響 3ポツ目	・日本政府による～SDGsや温室効果ガスや廃棄物量の排出ゼロを目指す(ゼロエミッション)などの観点から、危機意識の共有と一人ひとりの意識・行動変容を促し、持続可能な社会の実現に向け取り組むことが重要です。	「再生可能エネルギーや省エネルギー等の脱炭素化投資を進めるとともに、」という記述を「危機意識の共有と一人ひとりの意識・行動変容を促し、」の前に追加すべき。	2050年脱炭素化は、一人ひとりの意識・行動変容で実現できるものではない。 また、「まちづくりの総合8分野」p7において、 ・再生可能エネルギー・省エネルギー等の普及促進(脱炭素化投資等の促進など) ・広域連携による再生可能エネルギーの調達 ・自然災害や健康被害などの影響へ備える適応策の推進 ・気候変動に対する行動変容の促進 とバランス良く対策が掲げられているため、左記のとおり追記すべき。	倉阪委員
13		第3章	2	3	35	全体		千葉市独自の取組みが伝わる表現にすべきではないか。	一般的な内容となっており、「千葉市らしさ」が伝わりにくいと感じる。 例えば、千葉市ならではの課題を挙げるなど、抽象的な内容を千葉市の実情に即した内容にできないか。	渡邊委員
14		第3章	2	4	37	全体		具体的な施策を取り上げ、それがSDGsのどの目標と対応関係にあるかを明示してはどうか。 例) 災害に強い安全・安心なまちづくり→目標3・目標11・目標13に対応 また、SDGsの目標と施策の対応一覧表などを掲載することで、より分かりやすくなると思う。	一般的なSDGsの記載となっており、「千葉市らしさ」が伝わりにくいと感じる。 千葉市の具体的な施策を取り上げつつ、それとSDGs目標との対応関係を示すことができれば、千葉市独自のSDGsへの取り組みとして伝わりやすいのではないかと。	渡邊委員
15		第3章	2	4	37	■対応すべき課題	SDGsの達成には、行政を含む多様なステークスホルダーの連携・協力が必要	施策について、SDGsのマークを付けることと、ターゲットに基づいた評価をしてはどうか。		中島委員